

まちづくり懇話会で寄せられた意見（要約）

豊川地区

	意見など	回答
1	<p>通学路の水路の蓋の補修をお願いします。 この補修につきましては山本地区で行おうとしましたところ、土木課の方に危ないので市でするからと言っていただいたものです。また、鷹栖に向けた山本側からの舗装を一部だけですが行っていただけたということでしたのでお願いします。</p>	<p>通学路の水路の蓋と鷹栖観音に向けた道路の整備につきましては、区長さんに相談しながら対応するよう担当係に再度指示しますので、修理の必要な箇所を教えてください。</p>
2	<p>一昨年からお願ひしているのですが山田池の岸がかなりえぐれて大変危険な状態になっています。住宅地の下の方までえぐれているのでもう少しすると崩れるのではないかと心配しています。耕地課の方に現地は確認していただきましたが、もう一度見ていただいて早急に対策を検討していただいた方が良いのではないかと思います。</p>	<p>ため池の浸食については要望がたくさんあがっていますが、今4割くらいしか国の予算では応えられていない状況です。要望があがるのに全然国の予算がつかないということで、他の自治体と一緒に国に十分な予算を要求しているところです。 補修のため必要になる具体的な手続きの進め方につきましては、担当の耕地課に区長さんと連絡を取って説明を行うように伝えます。</p>
3	<p>毎年山本地区でお祭りなどをして管理している薬師堂があります。虚空蔵寺跡から薬師堂経由で鷹栖観音に抜けるあのラインというのは、ずっと昔からの文化財だと思います。 薬師堂の周辺は地区で、桜並木を整備したり道路をコンクリートで固めたりしています。ぜひ、文化財として指定をしていただいで、地域で行っている取り組みに対して補助をしていただけなんでしょうか。</p>	<p>薬師堂を修理するための補助を行うには、まず文化財として指定をすることが条件になります。文化財の指定には基準があります。その基準については、市・県・国の指定とそれぞれ段階がありますが、市指定になり得るものかどうか持ち帰って調べてみます。</p> <p>【回答】 薬師堂および周辺地域の文化財指定についてですが、この薬師堂については文献などがなく、起源や背景を知ることができません。 薬師堂の前を通る川沿いの道は、大正元年に山本地区と拝田地区の間に木造の拝田橋が完成するまでは幹線道路でした。この道に並行して享保十六年（1731年）に桂懸井路（かつらがけいろ）が掘削されており、また、延享二年（1745年）に「とくしん橋」</p>

		<p>(県指定有形文化財) が架けられたことから推測すると、薬師堂は江戸時代中期に遡る可能性が考えられますが明確ではありません。</p> <p>薬師堂が祀られる背景には、病気治癒や疫病回避の目的と水害防止や水利祈願などがあると言われていています。この薬師堂は後者の可能性が考えられますが、これらのことが明確にできなければ文化財の指定は困難であると考えています。</p>
4	<p>地区にある山の奥で30年くらい前に、お地蔵さんだか石仏だかを、地域の方が発見しました。教育委員会の文化財係に地域の方が報告したらしいのですが、言葉だけではどのようなものなのか伝わらなかったそうです。そのため、地区の若い人が山の中に再度分け入って写真を撮って来ました。その写真をもとに調査をお願いしましたが、それだけでは分かりませんと言われてたそうです。場所までほぼ特定しましたが、返答がありませんでした。これも文化財として指定してもらいたいとは言いませんが、1度は検討していただいてその結果について返事をいただけると有り難いと思います。</p>	<p>山本の山奥で発見されたお地蔵さんにつきましては、私も以前お聞きした記憶はあります。この件につきましても、帰って担当者に確認をしたうえでご連絡させていただきたいと思います。</p> <p>【回答】</p> <p>現況の調査をするためにご意見をいただきました石仏の探索をし、昨年末にようやく発見することができました。現地は谷深い山林であり、石仏には紀年銘などがなく不明な点が多くあります。文化財指定については「宇佐市文化財調査委員会」に諮問し、現地調査などを行いますので、まずは物件の年代や背景などが明確でなければなりません。当該石仏は、そのような点が明確にできませんので文化財指定は困難であると考えています。</p> <p>しかしながら、造立は明治時代以前に遡る可能性があることや背景として近辺に採石場や炭焼き窯が点在することから、採石作業や山林作業に伴う安全祈願や供養を目的とした可能性も考えられますので、地域で大切に継承していただきたいと思います。</p>
	<p>森若医院のところから四日市に抜ける道を大塚からの小学生は絶対に通らなければなりません。朝の通勤時間帯は非常に車が多く通っています。しかも、通行する車はかなりスピードを出しています。それなのに、歩道の整備や白線の設置、小学生が通行しますと表示するなど、しっかりとした対策が取られていません。少し歩道の整備</p>	<p>病院から四日市に抜ける道は、市道として管理しています。通学路点検でも、歩道を設置してもらいたいという要望をいただいています。しかし、歩道を設置するとなると用地が必要になりますし、多額の工事費も必要になりますので、今すぐに対応するということは難しいと考えています。一度にはできないかもしれませんが、グリーンベルトや白線の設置のほか、路面表示などにより注意を促すことができないか検討したいと思います。</p> <p>マンホールの蓋につきましては、特別高いような場所があれば調整することができますので、現地を確認させてください。</p>

5	<p>をしていただけないでしょうか。</p> <p>また、この道路は、マンホールの蓋がとでも曖昧に設置されています。下水を通すのに路面を掘った後、適当な補修をしているだけなので、車を運転していても真っ直ぐ進みません。設置した位置も、高かったり低かったりしているので、この近所の人には車が通行するたびにガタガタ音がして生活に支障を来しています。この道は県道なのか市道なのか分かりませんが、調整をお願いします。</p>	
6	<p>はちまんの郷の宿泊予約をインターネットで行うと半額になるという補助制度があると聞いています。できれば、宇佐市民の方は直接申し込むなり、市に申し込めば半額になるようにしていただけないでしょうか。市民の多くは高齢者なので、インターネットでの申し込みはなかなかできないのではないかと思います。</p>	<p>観光誘客を目的に、市外の方を対象とした宿泊補助を行っています。宿泊プランによりますので、すべてという訳ではありませんが、最大の補助額は4,000円となっています。この補助制度は、インターネットではなく宇佐市の観光協会を經由して申し込んでいただいています。先程のご意見では、楽天などを通じてということでした。大変申し訳ないのですが、手元に資料がありませんので持ち帰って確認したいと思います。</p> <p>【回答】</p> <p>今年度、平成26年度の国の経済対策に係る地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地域消費喚起・生活支援型）を活用し、宇佐市へ観光客を集客するため、宿泊割引券を発行することで市外からの市内宿泊者数の増加を促す「宿泊誘客促進事業」を実施しました。</p> <p>本事業は、観光を目的にした個人旅行者を対象に宿泊料の一部を補助するもので、宿泊料により補助額は異なりますが最大で1名4千円の補助を行うものです。</p> <p>また、このような市外から観光客を呼び込むための誘客促進事業は、全国的に自治体が旅行代理店などへの委託により実施され、宇佐市は宇佐市観光協会へ委託しJRのディスプレイキャンペーンが開催された7月1日から11月30日まで実施したところです。</p>

		<p>なお、はちまんの郷宇佐の施設は、市との定期賃貸借契約により管理運営会社が管理運営しています。宿泊についてはフロント、並びに自社またはじゃらんのホームページなどで予約を受け付けています。ご意見のあった、楽天トラベルなどによるインターネット予約での割引は行っていないと聞いています。今後も、同契約に基づき管理運営会社が管理運営を行ってまいりますのでご理解ください。</p>
7	<p>以前、道路に関する危険な個所を具体的に図面に示して提出しました。薄く見にくくなっているところも多く、白線が新しくなったと感じる箇所はどちらかといえば数少ないと思います。</p> <p>予算がないと聞きますが、白線を引く程度であればあまり費用はかからないと思います。事故が起こってからでは遅いので、白線の塗り直しや新設について早急な検討をお願いします。</p>	<p>道路の白線につきましては、各地区の区長さんから多くの箇所について要望をいただいています。一つひとつの箇所については、それほど費用のかかるものではないのですが、市全体となりますとかなりの額になります。</p> <p>地域からは白線のほかにカーブミラーやガードレールの設置に関する要望なども寄せられていますので、本年度は当初予算額をすでに使い切っています。そのため、12月補正で追加の予算要求は行っていますが、地域のみなさんからのすべての要望には対応しきれない状況です。安全のためには必要であることは理解していますので、いただいた要望にはできるだけ応えていけるよう努力していきたいと思っておりますのでご理解ください。</p>
8	<p>駅館川の脇には立派なサイクリングロードが整備されているのでよく散歩をしています。陸地側は草刈など良く手入れが行き届いているのですが、中原のあたりから柳ヶ浦くらいまでの間、立木や竹だとかが大きく伸びています。洪水などの際、あれは防災上問題ないのでしょうか。</p> <p>もし問題がないとしても、大水が出た場合は今でもそうですけれどもゴミがその木にいっぱい引っかかっています。せっかく良く整備された遊歩道を歩いて、綺麗な川を見ようと思っても、木の上の方にまでいつまでもゴミが引っかかっている状況は何とかならない</p>	<p>駅館川沿いのサイクリングロードは、県と協議を行い市道として管理しています。そのため年2回程度ですが、道路脇の除草作業などを実施しています。河川の水が流れる部分に立木などが伸びていると流れを妨げるため、当然状況としてはよくないとは思っています。地域の方からの意見や議会での質問などもありましたので、管理を行っている土木事務所に河川内の支障木の除去について要望を行っています。土木事務所も計画的には対応していただいているのですが、予算の関係などもありなかなか一度には実施できていない状況です。</p> <p>河川の浚渫につきましては、今回の懇話会で他の地域からも同様の意見を伺いましたし、常総市の鬼怒川が決壊したような大雨が降ったら大変な事になります。県の土木事務所にはなるべく早く対応していただけるよう再度要望を行っていきたく考えています。</p>

	のでしょうか。	
9	<p>去年、一昨年と参加をさせていただきましたが、議事録は送付していただいているのでしょうか。せっかく懇話会をして、私たちの意見を市にとどけてもそのやり取りが各区長さんに届いていません。みんな2時間の懇話会が終了すれば忘れてしまいます。意見の内容が分かる議事録を作成して、それぞれの区長さんに配布してもらいたいと思います。</p>	<p>議事録の作成はこれまでも行っています。冒頭にご説明させていただきましたとおり、それぞれの会場で回答することができなかつたご意見につきましては、自治会連合会の理事さんを通じて検討結果などをこれまでは報告させていただいていました。</p> <p>今回ご意見をいただきましたので、作成した議事録につきましては要点筆記を行い、各区長さんに配布するよう準備したいと思います。</p>
10	<p>豊川小学校の通学路が一車線になり、子どもたちの安全を確保できるのは大変ありがたいと思います。工事を行うにあたって2点ほどお願いがあります。1点目は、非常に交通量が多いのに一車線になるため逃げ場の確保。2点目は、現状では雨が降ると子どもたちは水をかぶって帰ってきます。せっかく整備を行うのであれば、歩道に水が溜まらないように工夫をしてもらいたいと思います。</p>	<p>豊川小学校の前の道路は1車線化にするため、かなり大がかりな工事を計画しています。事業実施に当たっては、関係機関や地元のみなさんと十分検討を行っていきたいと思います。雨水などの対策として、歩道に水が溜まらないように側溝などは新しいものに入れ替える予定です。</p>
11	<p>別府公園は、草刈なども良くされているので夕方散歩する人も多くいます。公園にはトイレが設置されているのですが、屋根に貼られているスレートが古くなって剥がれかかっています。公共の施設なので、ぜひとも修理していただきたいと思います。</p>	<p>担当課に現地を確認して対策を検討するよう指示します。</p>